

**HOT NEWS OF JAPANESE NUTRITION/HEALTH INDUSTRY****APRIL 1-15, 2006**

『食物せんいプロジェクト』は大変興味深い試みである。食物繊維は消費者のほぼ 100%の人が知っている栄養素であるが、摂取量は年々減少している。現在は全年齢・男女ともに摂取目安量を満たしていない。本来必要とされている栄養素にもかかわらず、市場は成熟し成長も見込まれていなかった。本プロジェクトでは素材メーカーであるダニスコジャパンが市場の活性化を目指し、素材メーカー自らが消費者へのコミュニケーションを仕掛けていった。活動を展開していくにあたり、研究者を母体とした「ファイバーアカデミア」を立ち上げた。また、大手食品・飲料メーカー6社による『食物せんいプロジェクト』が立ち上がり共通のロゴマークをつけて商品を発売した。これらの活動はマスメディアから高い注目を集め、有効な PR 活動が行われた。消費者に認知されるだけでは需要は喚起されず、必要性、ウォンツを認識してもらう為のコミュニケーションの重要性が重要である良い事例である。

商品のベネフィットを直接訴求できない健康・栄養産業において、原料メーカー主導の消費者教育は日本では例が少なく、本プロジェクトから学ぶべき点は多い。このような消費者コミュニケーションは米国では頻繁に行われており、原料メーカーに求められる機能になりつつある。一過性のブームに追われる昨今の日本の業界において、自ら需要を喚起する示唆に富む事例である。

**NEW PRODUCTS**

**セブンイレブン、『Red Bull Energy Drink (レッドブル・エナジードリンク)』を独占先行販売**  
株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、欧米 No.1 ブランドのプレミアムエネルギー飲料「Red Bull Energy Drink (レッドブル・エナジードリンク)」を4月4日より関東・関西を中心としたセブン-イレブン 6,147店(2006年2月末現在)にて発売する。「レッドブル」は、オーストリアの企業が製造しているタウリンを主成分とした微炭酸のエネルギー飲料だが、日本ではタウリンは医薬品成分のため、タウリンを外した処方、カフェインやアルギニンが主成分となっている。(2006年4月3日 セブン-イレブン・ジャパン プレスリリース)



### アサヒ飲料、レタス1個分の食物繊維を配合した炭酸飲料を発売

アサヒ飲料株式会社は、昨年4月に6社合同で立ち上げた『食物せんいプロジェクト』の参画商品として、1本でレタス丸ごと1個分の食物繊維(7,500mg)を配合した炭酸飲料「アサヒ FIBER7500 PET500ml」を、4月26日より新発売する。『食物せんいプロジェクト』は、昨年4月にアサヒ飲料株式会社・アサヒフードアンドヘルスケア株式会社・敷島製パン株式会社・日本製粉株式会社・株式会社ロッテ・ロート製薬株式会社の6社共同で、食物繊維食品の需要を喚起していくために発足したプロジェクト。アサヒ飲料はこれまでに、『食物せんいプロジェクト』参画商品として、昨年5月に「アサヒ 食物繊維力 十六茶」・「アサヒ 食物繊維力」、9月に「アサヒ 食物繊維力 プラスビタミンC」の3品を発売し、今回、食物繊維を手軽に摂取できる炭酸飲料「アサヒ FIBER7500 PET500ml」を新発売する。(2006年4月4日 アサヒ飲料 プレスリリース)



### サントリー、特定保健用食品「黒烏龍茶OTPP」を発売

サントリー株式会社は、特定保健用食品「サントリー 黒烏龍茶OTPP」を5月16日から新発売する。同社は、長年、ウーロン茶の健康効能に着目し研究を続けており、「ウーロン茶重合ポリフェノール」が、食事の脂肪の吸収を抑え、食後の中性脂肪の上昇を抑制することを明らかにした。今回発売する「黒烏龍茶」は、この「ウーロン茶重合ポリフェノール」を豊富に含んだ、脂肪の吸収を抑える特定保健用食品のウーロン茶。同社のデータによると、「黒烏龍茶」を食事と一緒に摂取することにより、食後の中性脂肪の上昇が約20%抑制されたという結果が得られた。また、「ウーロン茶重合ポリフェノール」の働きにより、脂肪排泄効果も約2倍に増加することが台湾の試験で確認された。(2006年4月4日 サントリー プレスリリース)



### ニチレイフーズ、「気くばり御膳 シェフズ バランス」をニチレイフーズダイレクト限定で発売

株式会社ニチレイフーズは、4月1日に設立した新会社、株式会社ニチレイフーズダイレクトのみで販売する新商品「気くばり御膳 シェフズ バランス」を4月17日より発売する(新会社への業務移行は7月1日)。今回、監修として、栄養バランスとカロリーを考慮した食材の厳選には管理栄養士の宗像伸子先生、美味しさの実現に向けたメニュー開発には洋食の【御茶ノ水・小川軒】小川洋シェフ、フレンチの【KANSEI】坂田幹靖シェフ、中華の【新橋亭】田中喬総料理長に協力いただいた。洋食・フレンチ・中華ともにカロリーが高くなりがちなメニューを、それぞれの一流シェフの美味しさはそのままに、1食当たり320kcal以下、食塩相当量2.8g以下に調整し、たんぱく質(15%)・脂質(20~25%)・炭水化物(60~65%)の割合にも配慮した。(2006年4月7日 ニチレイ プレスリリース)



### 不二製油グループ、安定剤や乳化剤など一切使用しない豆乳「ソイミルク」を発売

不二製油株式会社とグループ会社のトーラク株式会社は共同で豆乳の新商品を開発し、3月27日にトーラクから次世代型商品「soymilk」を発売した。同商品は、新・クリア製法をベースに、安定剤・乳化剤・香料等を一切使用せず、毎日飲み続けてもおいしく飲め、健康役立つようにという「デイリープレミアム・ナチュラルヘルス」のコンセプトで商品を仕上げ



ている。豆臭さをマスキングするために乳あるいはバニラフレーバーを色濃く付与する商品がよく見受けられるが、『soymilk』は豆乳本来のおいしさが素直に出ている。不二製油グループでは、豆乳製品の拡大をはかり、2007年度の年商を100億円にする計画だ。(2006年4月10日 不二製油プレスリリース)

### ロート製薬、女性向けサプリメント「美活工房 バランスエイジングシリーズ」を発売

ロート製薬株式会社は、「いつまでも活き活きと美しく」という女性の願いをサポートするサプリメントのブランド「美活工房」から、バランスエイジングという新しい考え方に基づいて開発した「美活工房 バランスエイジングシリーズ」5品目を4月14日より薬局・薬店等で新発売する。同シリーズには、燃焼系アミノ酸(BCAAやオルニチン)の「燃焼アクティブレシピ」、アスタキサンチンなどの抗酸化物質を中心とした「めぐりレシピ」、GABA、イチョウ葉エキスを配合した「クリア集中レシピ」、大豆イソフラボンなどの「バランスレシピ」、カルシウムなど11種類のミネラルを配合した「ミネラル密レシピ」がある。(2006年4月11日 ロート製薬 プレスリリース)



### エイボン、デトックスサプリメント「エイボン インナー バランス α-リポトックス」を発売

エイボン・プロダクツ株式会社は、日常生活で体内に取り込んでしまう排気ガスや食品に含まれる有害物質、体に溜まった便や老廃物を体の中から浄化し、ニキビや吹き出物がない、きれいな肌づくりをサポートする、α-リポ酸と和漢エキスを配合したデトックスサプリメント「エイボン インナー バランス α-リポトックス」を5月31日より発売する。同商品には、体に溜まった不要物を排出する α-リポ酸、美しい肌をつくる応援をする和漢植物成分の「三金湯」(スイカズラ、タンポポ、菊)のエキス、及び肌のサポートをする「ビタミンB2・B6」を配合している。(2006年4月12日 エイボン プレスリリース)



### 明治乳業、LB81乳酸菌を使用した「明治美容ヨーグルト 美しいあした」をリニューアル発売

明治乳業株式会社は、「明治美容ヨーグルト 美しいあした」を4月25日よりリニューアル発売する。同商品は、LB81乳酸菌の肌への影響に関する川島眞東京女子医科大学教授(皮膚科学教室)との共同研究の成果に基づいて開発し、2005年秋に発売した。明治乳業独自の乳酸菌であるLB81乳酸菌は、特定保健用食品として許可されている「明治ブルガリアヨーグルト LB81」の関与成分であり、腸内細菌のバランスを整えて、おなかの調子を良好に



保つ働きがある。「明治美容ヨーグルト 美しいあした」は、このLB81乳酸菌を使用したヨーグルトに、肌の美容に効果的と言われているコラーゲンとセラミドを配合している。「食生活がきれいの秘訣」という美容アドバイザーの佐伯チズさんも毎日食べ続けているということで、ご自身のお気に入りのヨーグルトとしてご推薦を頂いている。(2006年4月13日 明治乳業 プレスリリース)

## COMPANY NEWS

### サントリー、健康事業売上を2008年までに倍増計画

サントリー株式会社は、健康食品や健康飲料などを扱う健康事業の売上を2008年までに倍増させる計画を明らかにした。特定保健用食品(特保)の商品群を拡充するほか、通信販売で手掛けるサプリメント事業も強化する。2008年には2005年の約1.9倍の500億円の売上を目指す。健康事業の2005年の売上は260億円。内訳はセサミンを活用したサプリメントなど健康食品部門が230億円、「フラバン茶」など健康飲料部門が30億円。2008年には、健康食品を340億円、健康飲料を160億円にする計画。健康飲料部門強化の一環として特保の表示許可を得た「黒烏龍茶」を5月16日に新発売する。血流改善効果があるとされる既存商品の「フラバン茶」も3月に特保の取得申請をしており、2007年にも表示許可を得たい考えた。(2006年4月5日 日経産業新聞)

### ロッテ、グループ内の健康事業を一本化

株式会社ロッテでは、ロッテグループにおける健康分野の一層の強化を目的に健康機能食品事業部を、グループ会社であるロッテ電子工業株式会社に統合し「ロッテ健康産業株式会社」として2006年4月1日にスタートすることを決定した。「ロッテ健康産業株式会社」は、急速に進展する高齢化社会や「自分の健康は自分で守る」というセルフメディケーションの浸透等により、今や4兆円市場とも言われる「HC&A(ヘルスケア&アメニティ)市場」を担い、菓子(ロッテ商事株式会社)及び冷菓(ロッテ冷菓株式会社)に続くロッテグループの「第三の柱」として育成していくことを目指す。(2006年4月1日 ロッテ プレスリリース)